

活動ニュース

中国人留学生の覃暎雲^{タンギョウウン}さんから、中国広東省梅州市の紹介をしていただきました。梅は、日本の奈良時代あたりに遣隋使か遣唐使が中国から持ち帰ったとされています。いち早く春の訪れを告げる白梅の花は、きっとその昔覃さんの故郷から、はるばるやって来たのかもしれないですね。今年は、暖冬の影響で桜の開花が早く、梅と一緒に咲いた桜の木があり両方楽しめます。両方とも美しいですね。

中国外交の動向に注目

今年は、世界情勢が大きく動くような気配がいたします。良い方に、平和の方向に動くことに期待しています。習近平氏が 20 日ロシアのプーチン大統領と会談するため出発しました。中国は、欧米から否定的な評価しかされていませんが、既にウクライナ戦争の停戦に向けた提案を両国にしています。習主席は、そのあとウクライナのゼレンスキー大統領とも、オンラインで会談すると伝えられています。中国は、イランとサウジアラビアとの歴史的な和解をも仲介していますので、世界も一連の動向に注目しています。

習主席が訪口している間は、ロシアがウクライナを激しく攻撃することはないと踏んだのかどうか、岸田首相がウクライナを電撃訪問しました。中国主導でロ・ウの停戦が実現しようものなら G7 議長国の岸田首相の出番はないでしょうから。私は、そこで岸田首相が停戦に向けた説得をすとなれば、さすが平和国家の総理大臣であると世界中から称賛されると思います。内閣支持率も一挙に上がってしまうのではと思いますがどうでしょうか。

【お知らせコーナー】

令和 5 年お花見 🌸

千葉市日中友好協会/千葉大学中国人留学生学友会 共催

日時:3月26日(日)10:00~

場所:千葉市の天台スポーツセンターふれあい広場

会費無料ですが参加者一人一品など持参歓迎します。

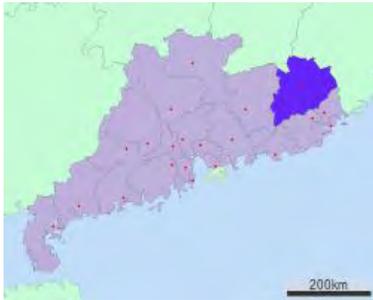


千葉大学中国人留学生からのメッセージ

梅州から千葉への留学

千葉大学交換留学生 タンギョウウン
覃曉雲

私は中国の梅州出身だ。名前からみると、それは梅花につながるようだ。確かに梅州は梅花とのつながりがある。梅花は梅州市の花だ。梅の花は厳しい寒さに耐えてこそ美しく香るので、市民から高くあがめられている。



梅州市は、中華人民共和国の広東省に位置する地級市で、南部に位置する。ずっと中国の南部に住んでいて外国に行ったことがないから、千葉に行くのを楽しみにしていた。

初めて千葉に着いた後、梅州と全然違う街並みだった。街には日本語の看板が立っている。それに、一戸建ては小さくて低く、梅州のとかなり違うことがわかった。もう一つ気付いたことは日本料理である。千葉に来る前、日本料理はあっさりとして、体にいいものと聞いていた。しかし実際に日本のラーメンや定食を食べたら、しょっぱい感じがした。広東料理は日本料理に比べるとよりあっさりだ。いつも広東料理を食べる私は未だに日本料理に慣れていない。広東料理の中で、白切鶏と清蒸魚はとて有名で、家庭料理としても人気がある。

「機会があれば、ぜひ本格的な広東料理を食べてみてください。」

欢迎大家！



活動ニュース

千葉県日中友好協会 2023 年定期総会を開催

2 月 5 日午前 10 時から千葉県教育会館本館 604 会議室において、会場と ZOOM のハイブリッドで、会場参加 9 名、ZOOM 参加 3 名、欠席委任状 10 名により開催されました。

総会は、岩井美春千葉県議会議員が司会を務め、段木和彦千葉県議会議員を議長に指名し、議長は総会が成立していることを宣言しました。

布施貴良会長は、「新年度も引き続きコロナの影響が続くが、可能な限りその中で活動を行い、会員拡大を実現したい」と挨拶しました。

来賓として、神谷俊一千葉市長代理で市長公室長相楽俊洋氏、千葉県議会日中友好促進議員連盟を代表し川村博章市議会議員、同連盟秋山陽千葉県議会議員から挨拶を頂き、たじま要衆議院議員、奥野総一郎衆議院議員、門山ひろあき衆議院議員からのメッセージが披露されました。

その後、議事に入り、第 1 号議案 2022 年活動報告、2 号議案 2022 年決算報告・会計監査報告、3 号議案 2023 年活動計画、4 号議案 2023 年予算案については、いずれも異議なく承認されました。5 号議案役員選任については、全員留任として、異議なく決定されました。

<役員体制>

会長 布施貴良

副会長 三須和夫

理事長 白井忠博

副理事長 川村博章

事務局長 河野由紀子

事務局次長 段木和彦

(以下理事 6 名、会計監查理事 2 名 氏名略)

2023 年の具体的な交流活動について(2023 年活動計画より)

- ①毎年行っている「春節を祝う会」
今年は 2 月 5 日(日)の総会後を予定していましたが、コロナとインフルエンザが同時に感染拡大している状況から、オンラインで交流・意見交換の場として開催します。
- ②春は桜の季節、「お花見の会」コロナ感染状況を見て実施を判断します。
- ③夏のサマーツアー 7 月、秋の紅葉狩りバスハイク 11 月については、留学生との交流の場として毎年取り組んでいますが、コロナ感染状況を見て実施を判断します。
- ④旧愛新覚羅溥傑邸(現千葉県市ゆかりの家・いなげ)見学と稲毛区在住で 20 世紀前半、時代に翻弄された愛新覚羅家の溥儀・溥傑兄弟の生涯を描いた「転生」の著者牧久氏(元日経新聞記者、副社長)との懇話会開催。その他中国を知る講演会の開催。
- ⑤中国からの訪問・交流団の受け入れについても、コロナの状況を見て判断します。
- ⑥千葉市の友好都市天津市、蘇州市呉江区との交流等、中国への訪問団を検討し、コロナ感染状況をみて判断します。
- ⑦中国人留学生と市内大学生のスポーツ交流(卓球、ボーリング等)の実施。

私の故郷、浙江省について

千葉大学交換留学生 顔忻怡

浙江省というと、日本の方はどこにあるのかよくわからないかもしれないが、上海に隣接していると言われれば、すぐに「なるほど」という表情を見せる。



浙江省は中国の東南海岸に位置し、面積は105,500平方キロメートル、全国国土の1.1%を占め、中国の中で最も小さい省の一つである。浙江省は改革開放以来、中国の民間経済が最も活発な省の一つであり、1994年以降、浙江省は域内総生産で全国4位にランクされている。地域と都市・農村の均衡ある発展により、浙江省は中国で唯一、すべての市町村の住民の所得が全国平均を上回り、都市と農村の住民の所得格差が全国で最も小さい省となっている。

浙江省では、「江南水郷」をしっかりと味わうことができる。例えば、世界遺産に登録された景勝地「西湖」、京杭大運河のほとりの古都「烏鎮」、世界で最も多くの島を持つ湖「千島湖」など。



「西湖」



「烏鎮」



「千島湖」

中国では「一辺の水と一辺の土は一辺の人間を育てる」という言葉がある。つまり、環境が違えば、人も違うという意味である。浙江省は水系が多く、海に近いので、開放的、開拓的、知的、賢いなどは、浙江省の人の「水」のような特徴だと言われている。

コロナ禍が終われば皆さんに一度ぜひ浙江省に来ていただきたい。

千葉市日中友好協会

第7号

2023年1月26日

活動ニュース

発行 千葉市日中友好協会

編集責任者 布施貴良

事務局 千葉市美浜区高洲 3-4-12-101

電話 043-277-1212 FAX 043-278-9966

E-Mail m-fuse@mvh.biglobe.ne.jp

寒中お見舞い申し上げます

春節おめでとうございます



2023年、皆様はどのようにお正月をお過ごしでしたでしょうか。

私は、お正月の三が日はおせちとお雑煮にを頂きますが、もちろんお屠蘇を頂戴致します。お屠蘇をぐっと飲み干すと、今年もまたお正月が迎えられたと喜びが湧いてきます。一つだけ不満は、お雑煮に添える「はぼのり」がなかったことです。

私の田舎の千葉県東総地区では、どの家もお雑煮には「はぼのり」を使います。軽くあぶった「はぼのり」をもんで、削った鰹節と混ぜたものを重箱に入れて、お雑煮に振りかけるのです。もともとは「アサクサノリ」の代用品であったようですが、外房の漁師さんの料理から広まったらしい。以前は、普通のノリの買えない貧乏人が食べるものという話がありましたが、今では超高価です。「はぼのり」は「幅を利かす」と言うことで、お正月の縁起物として食べられてきました。しかし今は県内のスーパーでは、3枚で4,000円。私は食べたかったのですが、妻に「反対」されて「涙をのみ」ました。代わりに「青のり」を使うことにしました。「青のり」は濃い緑色ですが、「青のり」です。青は信号機も「進め」です。正月三が日の抜けるような青空に、ウサギ年にちなんで、日中友好に飛躍を期しましょう。今年、日中平和条約締結45周年です。

【お知らせコーナー】

2023年千葉市日中友好協会

【定期総会・春節の交流会】

☆日時 2月5日(日)10時～12時

定期総会 10時～11時

(賛助会員傍聴・発言可)

春節の交流会 11時～12時

(中国人留学生との交流)

☆場所 千葉県教育会館本館

604会議室

☆参加方法 会場参加&ZOOM参加

(Mailアドレス登録要)

※問い合わせ

布施貴良事務所

TEL043-277-1212

E-Mail:m-use@mvh.biglobe.ne.jp



2022年11月1日千葉市・天津市

大学生オンライン交流会

千葉市からは、千葉大学、神田外語大学の学生が参加。天津市は、天津外国語大学、天津師範大学の学生が参加。

中国との協力が日本の「安全」、アジアと世界の平和に貢献する —自衛隊と中国軍のジブチでの海賊対策の協力から思うこと—

2023年1月26日付け朝日新聞朝刊29面に、「自衛隊、海賊巡視飛行三千回」の見出しで、自衛隊のアデン湾を中心とした海賊対策の巡視飛行を紹介している。特筆されているのは、中国軍との協力である。記事では、中国がジブチを一路の拠点として位置づけ、中国資本による開発に力を入れ友好を進めているとしながら、自衛隊の活動拠点整備、海賊船に関する情報交換など自衛隊と一定の協力関係があることを紹介している。自衛隊としても「限定的だが、連携を通じて相手を知ることが可能だ。」と軍事的にもメリットがあることを語っている。また、政府関係者の話として、「(東シナ海・台湾周辺など)対立一辺倒でなく経済的な結びつきも模索する複雑な日中関係の中で、(ジブチの)拠点は、大きな役割を果たす『てこ』にもなる」と紹介している。

私たちは、こうしたことの実事を受け止め、日中での協力協同の事業が官民で展開されていることを知り、そして紹介しながら友好関係を深める活動を積み上げてゆきたいと思います。



他国連携ジブチ拠点、「てこ」の役割も

2023年1月26日朝日新聞朝刊29面より

活動ニュース

11月27日「変面上演と講演会」約70人の参加で盛況に開催 (千葉市民会館特別会議室)

日中国交正常化50周年を迎えた今年ですが、日本と中国の関係は、ロシアのウクライナへの軍事侵攻を契機として、さらに悪化しつつある状況が憂慮されるところです。それでも、中国は「一衣帯水」の隣国であり、歴史的にも現在の経済的関係においても、最重要な国の一つです。

この一年間、私たち日中友好協会は、50年前の当時の田中角栄首相と周恩来首相の国交正常化共同声明の精神に立ち返るべく、友好活動を進めてきました。今回の「変面上演と講演会」は、6月の県日中主催の松田宏也氏「中国四川省ミニアコンカからの奇跡の生還」講演に続くもので、第2弾として企画されました。

『第1部「中国伝統芸能変面上演」』



演者は、船橋市在住の王文強氏。瞬時に次々に変わるお面の技に皆さん、驚嘆しながら、堪能していました。

第二部 講演会「千葉大学におけるコロナとの戦いと日中医学交流への期待」 講師 千葉大学副学長 付属病院長 横手幸太郎先生



講演では、大学病院としてコロナとの闘いで得た教訓と、ポストコロナに向けた展望をお話しされました。コロナとの戦いで得た教訓として、「職員の安全と安心」の確保が大切であり、その上で正しい知識情報を提供して不安を払拭し、院内の気持ちを一つにしてコロナに立ち向かう環境の醸成に努めたことが重要であり、このために院長メールを毎日発信したということです。

そして、コロナ患者と非コロナ重篤患者治療の両立は可能であるとして、重症のコロナ患者を受け入れる体制を確立したこと、高リスクの妊婦を大学病院の責任として受け入れたことも話されました。また、来年4月に塩野義製薬と提携して画期的抗ウイルス薬を研究開発するため「ヒト粘膜ワクチン学部門」を立ち上げるということでした。

中国との関係では、2019年12月瀋陽市の中国医科大学と撫順市内医療施設を訪問し、講演と研究交流されたことのお話がありました。

千葉大学は、2024年の創立150周年に向けてさらに前進するとの決意を述べられ、講演を締めくくられました。

活動ニュース

千葉市内大学生と天津市大学生が オンラインで交流

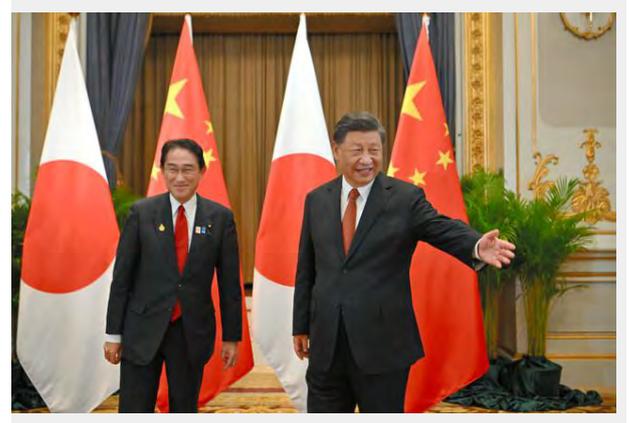
11月1日、千葉市国際交流課と天津市外事弁公室の協議により、千葉市内の大学生と天津市の大学生のオンライン交流会が開催されました。日中国交回復50周年にあたる年に、このような大学生による交流が行われることは、画期的であり、今後青年による交流の促進が期待されます。

交流は、千葉市側が千葉大学と神田外語大学、天津市側が天津外国語大学と天津師範大学です。まず、学生同士の交流に先立ち両市長のビデオメッセージ、続いて各大学長からのメッセージ、参加者の紹介がなされました。参加者の一員として千葉市日中友好協会を代表して、布施が挨拶をしました。神谷市長が、天津外国語大学に千葉市日中が寄贈した桜の並木と「天津市千葉市若者友好の碑」に触れて頂いたこと、その天津外国語大学の学長先生が、「若者友好の碑」の前で挨拶を頂いたことに感謝を申し上げました。

その後各大学生2名ずつの代表による大学の紹介、学生生活の紹介が、写真や、動画を使ってプレゼンされ、大変有意義で楽しい交流となりました。



3年ぶりに岸田首相と習近平主席 による日中首脳会談が行われる



会談に先立つ握手の後、中国の習近平国家主席(右)に着席を促される岸田文雄首相=17日午後、バンコク(代表撮影・時事)

(JIJI.COM 時事通信社ヤフーニュースより)

11月17日タイのバンコクで、3年ぶりに日中の首脳会談が行われました。

岸田首相は、台湾・東シナ海問題で日本の「深刻な懸念」を伝え、習主席に対して「台湾海峡の平和と安定の重要性」を強調したと報じられています。その一方、環境や、医療分野の協力、青少年交流の拡大で、習主席と一致したということです。

中国は、日本にとって最大の貿易相手国です。輸出入総額で、総額の約4分の1が中国貿易で、対アメリカとの貿易額の15%程度を大きく上回っています。

今後地球環境問題等様々な分野での協力が不可欠であり、対立の深刻化は絶対に避けるべきです。ともかくも、今回の日中首脳同士の会談を評価しながら、その発展を期して、私たちの友好活動を推進していかなければならないと思います。

中国人留学生湯旭東さんのメッセージ

私は中国東部に位置する浙江省寧波市出身の湯旭東と申します。寧波の市名は、「海定則波宁」「海が定まれば、波が静まる」という言葉に由来しています。山と海がつながり、文学も武術もあり、南の水郷の詩情と海港都市の進取の気性に富んだ私の郷里、寧波です。寧波の都市イメージのスローガンは「港通天下，書藏古今」「港は世界とつながり、過去から現在までの蔵書」であり、「蔵書」とは寧波の天一閣のことです。天一閣は、中国最古の現存する民間図書館であり、アジア最古の現存する図書館の一つで、400年以上の歴史を持ち、古くから文人や学者の蔵書の聖地として知られています。天一閣は寧波の代表的な観光スポットと言えますが、その他にも、多くの観光スポットがあります。

寧波の料理について、最も有名で人気のある食べ物はスープ餃子「汤圆」で、寧波の重要な祭りの時には、柔らかくて甘いスープ餃子を食べると、祭りの雰囲気が出て、幸運を伝えることができます。海辺に住んでいるのですから、大好きな海鮮がないわけがありません。

最後に、ようこそ寧波に！！



天一閣

中国最古の現存する民間図書館であり、アジア最古の現存する図書館の一つ



上の写真は、鼓楼、漢陵、東錢湖、下の写真は、スープ餃子「汤圆」と海鮮料理

活動ニュース

天津市内大学と千葉市内大学の 学生交流が実現

千葉市と天津市の友好都市締結 35 周年を記念して、両市内大学の学生同士の交流をオンラインで実施することが、昨年来検討されてきました。

しかしながら、両市内におけるコロナの感染状況から、実施が延期されて来ましたが、この度千葉市国際交流課と天津市外事弁公室との協議が整い、11月1日(火)実施されることとなりました。

(実施内容)

1, 実施方法

それぞれの学生生活について紹介する。

2, 参加者

千葉市側：千葉大学 神田外語大学

天津市側：天津外国語大学 天津師範大学
各大学 10 名程度

3, テーマ

市の紹介、大学の紹介 大学での学生生活

4, 実施場所

ZOOM などのオンライン

5, その他

千葉県日中友好協会から布施貴良会長が、これまで天津外国語大学に桜の並木を寄贈し「天津市千葉市若者友好の碑」を設置する等、天津市との交流に努めてきたことから、学生との交流に参加することとなりました。

千葉県日中友好協会としては、こうした交流を機会に、両市の青年達の一層の友好交流が発展するように、千葉市国際課と連携し、支援活動に取り組みます。

【お知らせコーナー】

『全日本第 40 回中国語スピーチコンテスト』 千葉県大会 参加者募集中

期 日 11月6日(日)

場 所 千葉市民会館 3 階

特別会議室 2

開催要領は千葉県日中ホームページを参照ください。

<http://www.13.plala.or.jp/jcfachiba/>

お問い合わせ先 043-301-8138

『変面上演と講演会』

日 時 11月27日(日)午前10時

場 所 千葉市民会館 3 階特別会議室

参加費 2,000 円

参加方法 会場参加 定員 70 名

ZOOM 参加 100 名

第 1 部 中国伝統芸能「変面の世界」

変面師 王文強氏

第 2 部 講演会

「千葉大学病院におけるコロナとの戦いと日中医学交流への期待」

講師 千葉大学付属病院長

横手幸太郎 先生

申込 千葉県日中友好協会

043-301-8138

主催 千葉県日中友好協会 同法人会

千葉県日中友好協会

千葉大学中国人留学生 于楊さんのレポート

太湖の真珠-無錫

今日は、太湖の真珠と呼ばれる江蘇省無錫市を紹介いたします。
無錫市は、尾形大作様の歌「無錫旅情」に出てくる都市です。
中国江蘇省の東南部、中国経済が最も発展している長江デルタ地区の中心に位置します。上海市と南京市のほぼ中間、上海から高速鉄道を利用すれば50分の距離にあります。
南に中国五大湖のひとつである太湖を臨む、北に長江を臨み、長江流域「江南」の美しい古都で、古くから「魚米の里」（物産豊かな所）として知られています。
面積は約4,627 km²、常住人口は約748万人（2021年）です。
また、総合工業都市として目覚ましい発展を遂げ、日本を含む多くの外資系企業が進出している中国有数の経済都市でもあります。



無錫市の位置

観光名所：

無錫は運河や湖などの美しい自然環境を有し、太湖、鼈頭渚公園、靈山大仏、鍾乳洞、清明橋大運河などの景勝地も多く、風光明媚な観光都市としても発展しています。



太湖（たいこ）



鼈頭渚（げんとうしょ）公園

太湖は、中国五大淡水湖のひとつ、中国で3番目に大きい湖になります。面積は、琵琶湖の3倍以上もあります（約2500 km²）。また、日本から寄贈された桜の木が鼈頭渚公園の園内には多数植えられており、春になると大

勢の花見客で賑わいます。



霊山（れいざん）大仏

無錫のシンボルで、世界最大級の仏像です（高さが88m）。太湖のほとりにあり、仏教文化と自然をうまく融和させた国家的な景勝地とされています。玄奘三蔵の命名された小霊山にあるので、霊山大仏と言う名前が付けました。大仏に使った銅のプレートは約700トンで、面積はサッカー場の1.5個分あります。この壮大である大仏建立は中国仏教界の百年来の一大イベントです。



清名橋大運河：

清名橋は古の無錫大運河においては最も有名な観光スポットです。絵のような江南水郷を橋の上に立つと一望できます。『清名橋』（日本作曲家中山大三郎氏）という曲はここで起きた感動的なラブストーリーを描いています。2014年 UNESCO 世界遺産リストに登録された総延長3,000キロメートルの運河です。

グルメ：

無錫料理は江蘇料理に属していて、甘味を重んじます。蟹小籠包、三鮮ワンタン、無錫醬排骨（スペアリブ）などが名物料理になります。

無錫は水産物が豊富です。『太湖三白（銀魚、白蝦、白魚）』を食べずして無錫を訪れる価値はないと言われています。白身魚の骨がほとんどなく、味もあっさりです。

秋になると、大きくて肉が美味しい蟹も食べ頃です。また、小籠包と三鮮ワンタン/ 三鮮麺は、子供の頃の朝の最高の思い出です。



太湖三白（銀魚、白蝦、白魚）



無錫蟹



無錫小籠包



三鮮ワンタン



三鮮麵



無錫醬排骨（スペアリブ）

特産品：



恵山（けいざん）泥人形

恵山泥人形は、無錫市の特産品として知られています。恵山付近から産出する良質な黒土を用いて作られます。その歴史は明の時代までさかのぼり、400年以上の歴史を持ちます。代表的な作品は幸せの象徴とされている、ふくよかな子どもの姿をしたマスコット「大阿福」（だいあふく）をモチーフとしたものです。

千葉県日中友好協会

第3号

2022年9月10日

活動ニュース

発行 千葉県日中友好協会

編集責任者 布施貴良

事務局 千葉県美浜区高洲 3-4-12-101

電話 043-277-1212 FAX 043-278-9966

E-Mail m-fuse@mvh.biglobe.ne.jp

ホームページ <https://f.2-d.jp/jcfacc>

県日中友好協会2022年定期総会

8月25日(木)午後2時から「ホテルポートプラザちば」にて、総会と懇親会が開催されました。中国大使館からは、聶佳参事官、王晓莹アタッシュが出席し、挨拶をいただきました。

千葉県日中友好協会からは、布施会長、段木理事、岩井理事、趙詩蔓会員、河野事務局長が出席し、懇親会には千葉大学中国留学生の劉偉さん、干陽さん、呼延徳才さん、馬辰さん、タン旭東さんが参加しました。



《中国関係本の紹介》

『ウクライナ戦争における中国の対ロシア戦略』

一世界は度変わるかー 著者 中国問題グローバル研究所長・筑波大学名誉教授 遠藤誉氏 PHP 親書

この本の中で、意外であったことは、欧米から「奴隷労働」が行われ、「ジェノサイド」を進めているとされる新疆ウイグル地区が、5G局を6700カ所以上設置し、エネルギー産業、製造業のデジタル経済化を急速に進めているとされていることです。しかも、ここにアメリカのテスラ社がEVショールームを開設、同社は新疆ウイグル地区にも販売網を拡大し、上海を拠点に本国をしのぐEV生産、販売を行っているということです。本国での非難をものともせずです！！

留学生との秋の旅行への御宿海岸の下見旅行

8月27日～28日、一泊二日で御宿の大野荘に宿泊して、来たる秋の紅葉狩りの下見ツアーを行いました。千葉県日中友好協会役員を中心に千葉大学中国人留学生学友会からも3人の合計7人がマイカー2台で大野荘目指して猛暑の中、お昼過ぎに出発しました。

この日は、元々は毎年恒例の千葉県日中友好協会と千葉大学中国人留学生学友会共催のサマーツアーを実施する予定でしたが、コロナ禍第7波のため、私たちは早めに自主的当サマーツアー中止を決めました。その代わりに有志で実施した活動、下見旅行です。

午後3時のチェックインに合わせて7人が大野荘に揃いました。さっそく、全員で徒歩圏内の月の沙漠記念館と海岸のラクダに乗った王子と姫の銅像見学、若者たちのサーファー見学をしました。

温泉に一風呂(ひとつぶろ)入って夜は伊勢海老、河豚料理など、海の幸満載の豪華な料理に7人は大満足して、これならば秋の紅葉も参加者が皆さん全員に満足してもらえると確信しました。

翌日は天候悪化で残念ながら、4人は千葉市に帰りましたが、若い留学生は鴨川シーワールドの下見をしてきました。夏休み最後の週末、充実した下見旅行となりました。

千葉県日中友好協会 理事 越智 優



御宿海岸 月の砂漠像前で

千葉大学中国人留学生 呼延徳才さんのレポート

中国の中央に位置し、歴史的に「中原」（中央平原）と呼ばれる河南省出身の呼延徳才と申します。

古代から現代に至るまで、中国には「逐鹿中原」という言葉があります。これは、「名人が立ち上がり、世界のために戦う」という意味になります。なぜなら、中華民族全体が黄河の中・下流域、つまり私の出身地である河南省から来ているからです。同時に河南は古くから首都であり、洛陽は世界的に有名です。

もちろん、歴史が深いだけでなく、個性的な料理も多くあります。そのひとつが、知人ぞ知る「烩面（フイミェン）」。「烩面」は河南省名物の麺料理の1つです。また「中国十大麺」の中の1つにあげられています。特選の羊肉スープをベースに、幅広で驚くほどおいしい麺と、「中（チョン）」の一言に尽きる調味料で引き立てた珍味です。

「中」は河南の方言で「はい」を意味し、宋の時代（西暦1000年頃）から河南では私たちの賛美の表現となっています。もちろん、世界でも河南でしか見られないような緑の山や綺麗な水も無数にあり、ここ数十年、開発のために美しい景観が犠牲になってきましたが、最近はどうした自然の景観を取り戻すことにも注目が集まっています。中国最高峰の5A級景勝地である「雲台山」には、アジア最大の滝として知られる「泉瀑峡」があります。（落差は314m）

また、少林武術の発祥地—「少林寺」も河南省に位置してあります。少林派は、武術界において歴史が最も長く、拳の種類が最も多い武術門派です。古来より、中国人が心に思っている「天下武林第一の大門派」であり、天下武学の泰山北斗です。

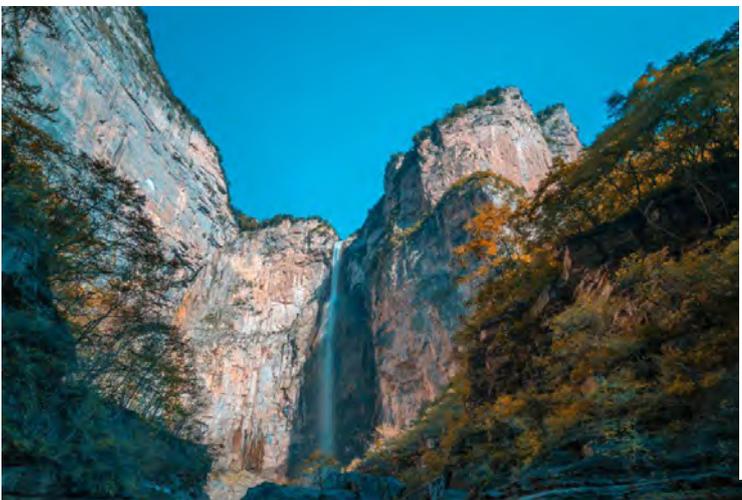
今後、河南で皆様にお会いできることを楽しみにしております。



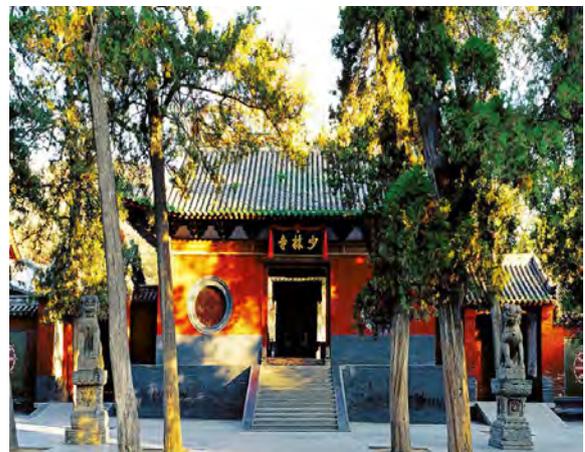
烩面（フイミェン）-河南省名物



雲台山



泉瀑峡—雲台天滝, 落差は 314 メートルで、アジア最大級の滝



少林寺

活動ニュース

発行 千葉市日中友好協会

編集責任者 布施貴良

事務局 千葉市美浜区高洲3-4-12-101

電話 043-277-1212 FAX 043-278-9966

ホームページ <https://f.2-d.jp/jcfacc>E-Mail m-fuse@mvh.biglobe.ne.jp

50年前の「日中国交正常化共同宣言」の原点に帰るべき

千葉市日中友好協会会長 布施貴良

今から50年前の1972年9月、当時の田中角栄首相は、訪中して毛沢東主席と会談し、「真剣かつ友好的な話し合いを行い」、周恩来首相と日中両政府の共同声明を発出することに合意した。

声明では、「日中両国は、一衣帯水の間にある隣国であり、長い伝統的友好の歴史を有する。両国国民は、両国間にこれまで存在していた不正常な状態に終止符を打つことを切望している。戦争状態の終結と日中国交の正常化という両国国民の願望の実現は、両国関係の歴史に新たな一頁を開くこととなる。」と述べ、日本側が戦争を通じて中国国民に重大な損害を与えたことへの責任を痛感し、深く反省するとし、また、「日中両国間には社会制度の相違があるにもかかわらず、両国は、平和友好関係を樹立すべきであり、また、樹立することが可能である。両国間の国交を正常化し、相互に善隣友好関係を発展させることは、両国国民の利益に合致するところであり、また、アジアにおける緊張緩和と世界の平和に貢献するものである。」と結んでいる。

ロシアのウクライナへの侵攻を契機に、日本の防衛力を強化し、中枢機能を含めた敵基地攻撃能力を持つべき、「核共有論」、自衛隊予算のGDP比2%拡大論が声を大に主張されている。岸田首相は、そのような声を背景に、G7におけるウクライナ支援、ロシア経済制裁のみならず、NATOの会議に出席し、その東アジア拡大まで主張している。アメリカのペロシ下院議長が、台湾訪問を強行したが、中国は強く反発し、台湾周辺での大規模な軍事演習を実施し示威行動を行った。

日本は、このような台湾及び東アジアにおける軍事的緊張に対して、冷静かつ慎重の対応し、これ以上のエスカレートを回避し、緊張緩和に努めるべきである。

留学生からのお便り

千葉大学中国留学生学友会会長 劉偉

全日本東京地区中国留学生学友会の副会長兼千葉大学中国留学生学友会の会長を務めている劉偉と申します。

私は現在博士後期課程三年生として留学生の活動や自分の学業に日々精進しております。それでは私の故郷と研究について紹介させていただきます。

私は中国の吉林省延吉市の出身です。吉林省は中国の東北三省の中央に位置して、豊かな森林と動植物に恵まれた場所です。夏は比較的涼しくて過ごしやすく、10月くらいから急に寒くなりますが爽やかな旅行シーズンです。冬は地域によって-20℃以下になることもあります。スキーなどに最適な快晴が多いです。

次に私の研究に関して簡単に報告させていただきます。私は現在アレルギー疾患について最新発表された論文や先端の実験技術などを学び検討しながら研究結果をまとめて論文の作成に日々頑張っております。

最後になりますが、これからも日中友好協会の活動やイベントに積極的に参加し中国と日本との懸橋となって国際社会に微力ながら貢献できる人になれるように頑張っていきたいと思っております。

今後ともよろしくお願い致します。



日本国政府と中華人民共和国政府の共同声明

日本国内閣総理大臣田中角栄は、中華人民共和国国務院総理周恩来の招きにより、千九百七十二年九月二十五日から九月三十日まで、中華人民共和国を訪問した。田中総理大臣には大平正芳外務大臣、二階堂進内閣官房長官その他の政府職員が随行した。

毛沢東主席は、九月二十七日に田中角栄総理大臣と会見した。双方は、真剣かつ友好的な話し合いを行った。

田中総理大臣及び大平外務大臣と周恩来総理及び姬鹏飞外交部長は、日中両国間の国交正常化問題をはじめとする両国間の諸問題及び双方が関心を有するその他の諸問題について、終始、友好的な雰囲気の中で真剣かつ率直に意見を交換し、次の両政府の共同声明を発出することに合意した。

日中両国は、一衣帯水の間にある隣国であり、長い伝統的友好の歴史を有する。両国国民は、両国間にこれまで存在していた不正常的な状態に終止符を打つことを切望している。戦争状態の終結と日中国交の正常化という両国国民の願望の実現は、両国関係の歴史に新たな一頁を開くこととなる。

日本側は、過去において日本国が戦争を通じて中国国民に重大な損害を与えたことについての責任を痛感し、深く反省する。また、日本側は、中華人民共和国政府が提起した「復交三原則」を十分理解する立場に立って国交正常化の実現をはかるという見解を再確認する。中国側は、これを歓迎するものである。

日中両国間には社会制度の相違があるにもかかわらず、両国は、平和友好関係を樹立すべきであり、また、樹立することが可能である。両国間の国交を正常化し、相互に善隣友好関係を発展させることは、両国国民の利益に合致するところであり、また、アジアにおける緊張緩和と世界の平和に貢献するものである。

- 1, 日本国と中華人民共和国との間のこれまでの不正常的な状態は、この共同声明が発出される日に終了する。
- 2, 日本国政府は、中華人民共和国政府が中国の唯一の合法政府であることを承認する
- 3, 中華人民共和国政府は、台湾が中華人民共和国の領土の不可分の一部であることを重ねて表明する。日本国政府は、この中華人民共和国政府の立場を十分理解し、尊重し、ポツダム宣言第八項に基づく立場を堅持する。
- 4, 日本国政府及び中華人民共和国政府は、千九百七十二年九月二十九日から外交関係を樹立することを決定した。両政府は、国際法及び国際慣行に従い、それぞれの首都における他方の大使館の設置及びその任務遂行のために必要なすべての措置をとり、また、できるだけすみやかに大使を交換することを決定した。
- 5, 中華人民共和国政府は、中日両国国民の友好のために、日本国に対する戦争賠償の請求を放棄することを宣言する。
- 6, 日本国政府及び中華人民共和国政府は、主権及び領土保全の相互尊重、相互不可侵、内政に対する相互不干渉、平等及び互恵並びに平和共存の諸原則の基礎の上に両国間の恒久的な平和友好関係を確立することに合意する。

両政府は、右の諸原則及び国際連合憲章の原則に基づき、日本国及び中国が、相互の関係において、すべての紛争を平和的手段により解決し、武力又は武力による威嚇に訴えないことを確認する。

- 7, 日中両国間の国交正常化は、第三国に対するものではない。両国のいずれも、アジア・太平洋地域において覇権を求めべきではなく、このような覇権を確立しようとする他のいかなる国あるいは国の集団による試みにも反対する。
- 8, 日本国政府及び中華人民共和国政府は、両国間の平和友好関係を強固にし、発展させるため、平和友好条約の締結を目的として、交渉を行うことに合意した。
- 9, 日本国政府及び中華人民共和国政府は、両国間の関係を一層発展させ、人的往来を拡大するため、必要に応じ、また、既存の民間取決めをも考慮しつつ、貿易、海運、航空、漁業等の事項に関する協定の締結を目的として、交渉を行うことに合意した。

千九百七十二年九月二十九日に北京で

日本国内閣総理大臣	田中角栄（署名）	日本国外務大臣	大平正芳（署名）
中華人民共和国国務院総理	周恩来（署名）	中華人民共和国 外交部長	姬鹏飞（署名）

千葉市日中友好協会

第1号

2022年7月1日

活動ニュース

「活動ニュース」発行にあたって

千葉市日中友好協会
会長 布施貴良

本年は、1972年9月29日日本の田中角栄首相と中国周恩来首相との間で調印された「日中国交正常化」から、50周年にあたります。

前年1971年キッシンジャー極秘訪中と翌年7月ニクソン大統領の訪中を契機に米中の和解を見越しての日中国交正常化でした。

当時はまだ中国では「文化大革命」の混乱のさなかでした。その後日中関係は発展し、現在では経済関係においては、ジェットロによれば2021年の日中貿易総額は、3,914億ドルで日本の貿易総額1兆5,250億ドルの22.9%を占め、アメリカの2,157億ドル、14.1%を大きく上回っています。

この間中国は、GDPにおいて日本を抜いて世界第2位の経済大国となり、世界の工場と呼ばれ特にIT技術の発展が著しく、科学論文や特許出願数においてもアメリカと肩を並べる水準に達しています。こうした中国の経済的発展の結果、日本経済は、中国と極めて深く緊密に結び付き、重要な関係となっています。

しかしながら、近年における米中摩擦とアメリカの中国包囲網を形成する動きの中で、政界やマスコミを中心に、台湾問題、尖閣列島問題、新疆ウイグル族人権問題等をあおり、中国「異質論」、「脅威論」が国内に蔓延し、中国に対する日本人の感情が極めて悪化している状況は、日中友好を旨とする者にとってはたいへん憂慮すべきことです。

1972年の日中国交正常化共同声明及び1978年の日中平和友好条約は、両国の恒久的平和友好と不戦の誓いです。私たち千葉市日中友好協会は、この立場で粘り強く、日中市民の笑顔での友好活動をいっそう進めていきましょう。

発行 千葉市日中友好協会

編集責任者 布施貴良

事務局 千葉市美浜区高洲3-4-12-101

電話 043-277-1212 FAX 043-278-9966

E-Mail m-fuse@mvh.biglobe.ne.jp

千葉県日中主催

「日中国交回復50周年記念大会」開催

6月4日千葉市文化センターにおいて千葉県日中友好協会主催で、「日中国交回復50周年記念大会」が開催されました。

来賓として中国大使館から孔佑大使代理聶佳参事官他、熊谷俊人千葉県知事代理石田国際課室長、県議会議員連盟石橋会長、日中友好協会本部丹羽宇一郎会長代理若林常任理事が参加。佐々木久昭県日中会長あいさつに続き、小野崎理事長から、県日中の歩みが報告されました。

記念講演として、佐倉市在住の登山家松田宏也氏から、1982年中国四川省の高山「ミニヤコンカ」の登頂を目指すも遭難し、現地の少数民族イ族に助けられて、奇跡の生還を果たした経験について、お話を頂きました。この遭難で、松田さんは凍傷で手の指第2関節から先10本と両足のひざ下を失いました。

当時の中国で最高の治療を全額中国政府の負担で受け、手厚い看護で生還し帰国できたということでした。

(国交回復50周年記念大会の詳細は別途県日中ミニコミ紙を参照ください。)



講師
松田宏也先生

皆様の投稿歓迎します

<記念講演講師松田宏也氏プロフィール>

1955年大分県佐伯市に生まれる1978年同志社大学経済学部卒業在学中より登山を始め、アラスカ・ヘイズ峰(4,150m)遠征

1982年中国四川省ミニヤコンカ峰(7,556m)遠征し遭難1983年500日間の闘病生活の後、社会復帰84年:両足義足にて登山活動を再開1986年冬の富士山(3,776m)単独登頂88年:冬の北海道知床・斜里岳(1,545m)登頂春夏秋冬、日本各地の山々を登る一方、スキーも始める

1995年8~9月チベット・シシヤパンマ峰(希夏邦馬峰8,027m)遠征7,430mのファイナルキャンプまで達す

2020年日本山岳会創立120周年記念事業のグレートヒマラヤトラバースの

1stステージ(東ネパールカンチェンジュンガ山麓)に参加

「追記」

1982年中国四川省ミニヤコンカ峰(7,556m)の頂上目前にして天候が急変し行方不明となる。

19日後、地元農民に発見され九死に一生を得るが、凍傷により両手指と両足を膝下15cmより

切断。1種1級の身体障害者となったが、社会復帰後、会社業務のかたわら義足で登山を再開

1995年に念願のヒマラヤ8,000m峰遠征を果たす。

2020年日本山岳会グレートヒマラヤトラバースの1stステージ(約300km)を踏査する。

「著書」

「ミニヤコンカ奇跡の生還」「足よ手よ僕はまた登る」山と溪谷社刊

山岳雑誌に多数のエッセイ寄稿

「所属」

公益社団法人日本山岳会理事&千葉支部長
日中文化交流協会会員、同志社クローバー山岳会会員



2002私の発見現場に建つ松田小道記念碑にて

千葉大学中国人留学生とのサマーツアー

千葉市日中友好協会と千葉大学中国人留学生とのサマーツアーが2年ぶりに開催することとなりました。今年は、外房御宿に一泊し海岸での砂浜交流、翌日鴨川シーワールドの見学です。

日時 8月27日(土)~28日(稲毛小中台出発)
宿泊 御宿町大野荘

マイクロバス利用 会費日本人 10,000円

希望者 布施事務所まで(人数に限りあり)

E-mail m-fuse@mvh.biglobe.ne.jp

TEL043-277-1212

「岸田首相のNATO会議でのアメリカ追従、ロシアに加えて中国脅威論を批判」寺島実郎氏

7月3日TBSサンデーモーニングで日本総合研究所長寺島氏は、岸田首相がNATOの会議で、ウクライナへの軍事支援とロシアへの圧力強化と共に中国の「脅威」に対するNATOのアジア関与拡大を主張していることを批判。日本の果たすべき役割は、ロシア・ウクライナの平和の実現と中国との対話と緊張緩和であると。